

キノコの種菌と直接  
 触れ合える仕事ができ  
 とても楽しいです。



浅野 萌香 さん  
 【中野・24歳】

このコーナーでは、市内で働く元気でフレッシュな皆さんを紹介しています。今回は、兵庫県出身で県外の大学院を修了後、菌茸栽培工場に勤務して1年目の浅野萌香さんにお話を伺いました。



◆ どのような仕事をされていますか？  
 主にキノコの培養棚の温度・湿度・二酸化炭素濃度の管理をしています。これは、キノコ芽出しや発育に影響を与えるものなので、とても気を遣います。

◆ また、育種といって、今あるキノコを交配させ、新種の開発・研究に3人のチームで取り組んでいます。

◆ 今の仕事を選んだ理由は何ですか。  
 小さいころから、理科や生物の授業が好きで、大学・大学院では農学を専攻し、微生物の研究をしていました。それを生かせる仕事に就きました。

◆ 休日はどのように過ごしていますか。趣味はありますか。  
 キノコ好きの集まるサークルに参加し、秋には山へキノコ狩りに出掛けました。

◆ 今後の抱負をお願いします。  
 中野市は菌茸栽培が一大産業ですが、もっと勉強して自分が開発したキノコで、中野市の発展に貢献できたらと思います。

◆ 中野市にはどのようなイメージを持っていますか。人がとにかく親切だと感じます。  
 また、自然が豊かで、食べ物がとてもおいしいと思います。

◆ 今後の抱負をお願いします。  
 中野市は菌茸栽培が一大産業ですが、もっと勉強して自分が開発したキノコで、中野市の発展に貢献できたらと思います。

◆ 今後の抱負をお願いします。  
 中野市は菌茸栽培が一大産業ですが、もっと勉強して自分が開発したキノコで、中野市の発展に貢献できたらと思います。

**広報クイズ**  
 ■今月のプレゼント  
 月の兔のお守り  
 ……5名  
**問題**  
 市では、  
 ●●●の受け付けを  
 3月29日(木)で  
 終了します。



クイズの答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、世帯主名を記入の上、日ごろ感じていることを書き添えて、次の宛先まで送付してください。  
 締め切り 3月26日(月)必着  
 ※当選はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

383-8614 (住所記載不要)  
 中野市役所 庶務課秘書広報係 行  
 住所・氏名・年齢・電話番号・世帯主  
 切手

# 未来への挑戦

チャレンジ

伝統の味を守る

○きっかけ・取り組み

平成20年2月から家業のみそ造りを始めました。原料の大豆や米などは、地元産にこだわった地産地消への取り組みにも力を入れています。みその仕込みや醸造では、季節により環境が異なるため、みその熟成にばらつきが出ないよう気温や湿度に気を配っています。熟成の際は、みその状態を小まめにチェックし、バランスのとれた商品づくりを心掛けています。1年に1つを商品化することを目標とし、



▲えのき氷味噌



常に新しい物を模索しています。昨年10月には、「えのき氷味噌」の商品化にこぎ着けました。地域の特産品である「エノキタケ」を有効に活用できないかと、研究を重ね、3年を費やし商品化しました。

◆ このみそは、とろみとうまみを兼ね備え、みそ汁や鍋物の味付けに適しています。  
 ◆ ご購入いただいたお客さんから再度、注文を受けたときは、とてもうれしいです。

◆ 今後は  
 お客さんのニーズに対応した「みそ」の開発を進めつつ、創業以来80年間培われてきた味を守っていきたいと思います。



牛出 芋川 嘉寛 さん

## 市民リレーインタビュー キャッチボール

No.54

高嶋 洋子 さんから紹介された



たけうち ようすけ  
 竹内 洋介 さん  
 (自営業・小田中)

- ①自己紹介  
 県外の大学を卒業後、実家に戻り家業のキノコ栽培をしています。エノキタケやバイリング、アギタケを栽培しており、今がちょうど最盛期で忙しい日々を送っています。
- ②今後チャレンジしたいこと  
 バイクのツーリングが趣味で、今後は大型免許の取得にチャレンジしたいと思っています。
- ③これからのまちづくりに望むこと  
 若者が主導的に力を発揮できるような社会になればと思います。

## バレーボールの日本代表選手に



永田小学校 6年  
 中島 亜紀 さん

わたしの将来の夢は全日本バレー選手になることです。テレビで試合を見たとき、「かっこいいなー。」と思いました。スパイクも強くて、サーブも早くて、わたくしこの人たちがみたいになりたいと思いました。今、わたしは、豊田ジュニアチームに所属していま

す。5年生のときに入りました。最初は、オーバースタートが上手にできませんでしたが、手ではじいてしまったり、後ろへいってしまったりしていました。だから、家でたくさん練習しました。バレーの練習でかんとくに、「オーバースタートになったね。」と言われました。そのときは、とてもうれしかったです。中学生になっても、バレーボールを続けたいです。もっと技術をみがいで、最後まであきらめずにやっつて、夢をかなえられるよう、努力したいです。



No.83